

【危機管理課職場関係者】

D（危機管理課一係 係長）44歳 男性

危機管理課に来てから約5年であるが、この仕事にはやり甲斐を感じている。

C専門官とはずっと一緒に仕事をしているが、明るい性格で声も大きく、仕事で周囲を巻き込んで引っ張っていくような人である。

お酒が好きで良く同僚や部下を誘ってくるが、私自身は楽しく感じているが、今の若い人の中には苦手と感じている人もいるかもしれない。

私の部下はAとEの二人であるが、女性のEは3年前から部下として働いてくれており、仕事も出来るし良く気がつく優秀な人材である。

昨年4月に入ったAは年齢的にはEより年上であるが、新人なのでEの下に付いてもらっていた。

Aは大学卒業後、就職がうまくいかずにアルバイト生活をしてきたようであるが、彼女から結婚を迫られ、安定した生活を行うために県庁に入ったとのことであった。

昨年12月頃に仕事で私とAの二人だけが職場に残っていた時、Aから4月には結婚することと、どんどん結婚が現実のものとして迫ってくることに對して、非常に心配であるというような話を聞いたことがある。

1月のI県への派遣はAが自分から行きたいと手を挙げてきたこと、災害現場での実際の業務は何より勉強になることから、C専門官と一緒にってもらうこととした。

C専門官では現場ではアドレナリンで仕事をするような人なので、Aがついていけるか少し心配したが、何とかやってきたようである。

Aは2月から3月にかけて元気が無かった様に見えたが、結婚のためにプライベートが忙しかったので、少し疲れている程度だと考えていた。

最近になっても何か悩みを打ち明けるといふことも無かったので、自殺をしたことは本当に驚いている。

直属の上司として気が付くことが出来なかったこと、相談してもらえなかったこと、何かできなかったのかということが悔やまれてならない。